

S&P Dow Jones
Indices

A Division of **S&P Global**

S&P DJIのプライベート市場ソリューション

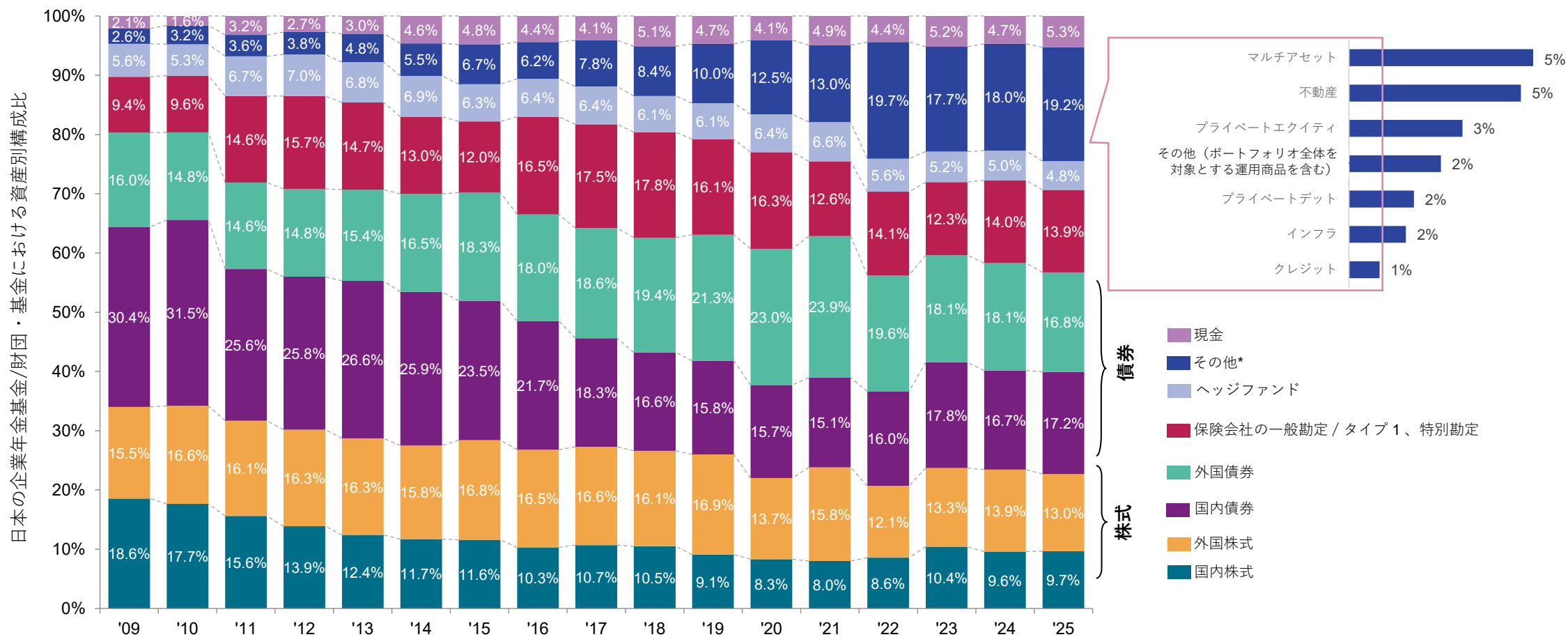
透明性の向上と投資機会の拡大

第18回 ETF コンファレンス（日本）
2026年6月



資産配分動向 – 日本の年金基金/財団・基金

オルタナティブ資産への配分は着実に増加。一方、株式市場が堅調であるにもかかわらず、株式への配分は相対的に減少

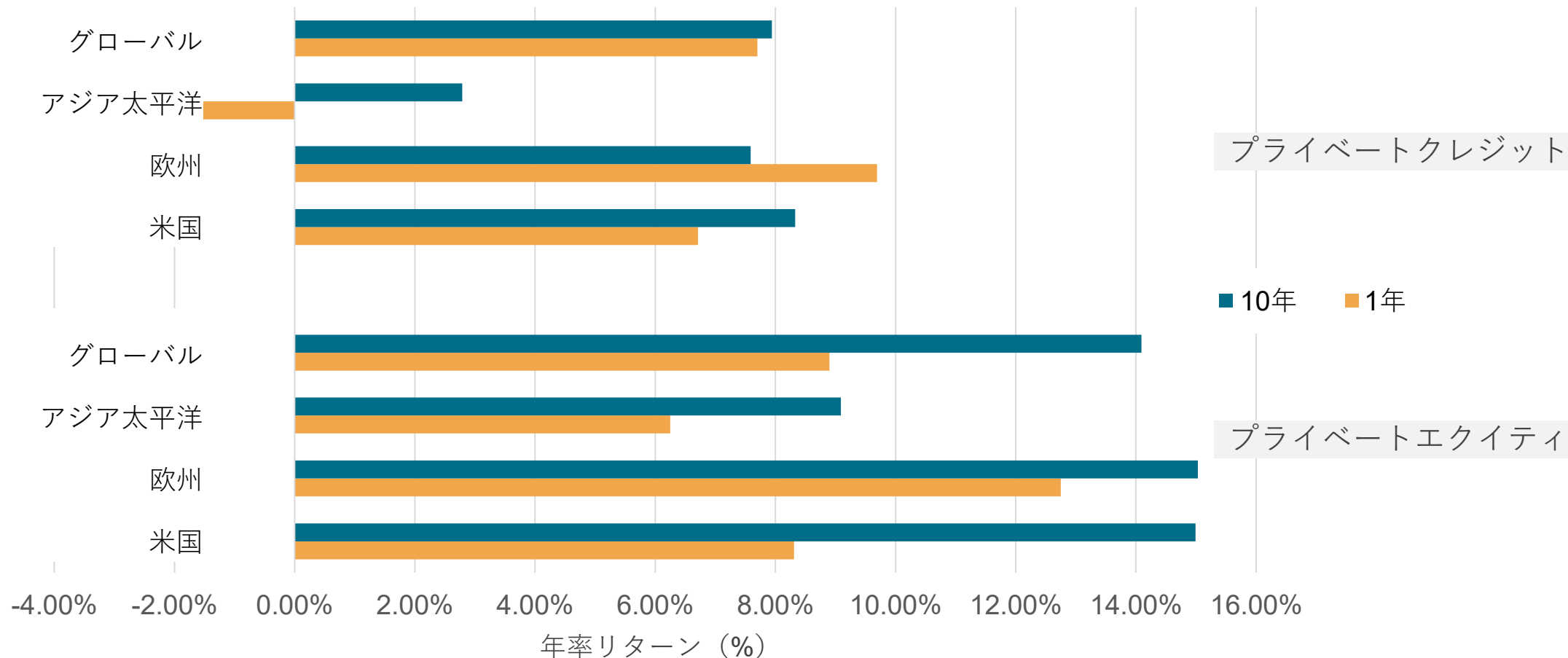


その他* - クレジット（バンクローン、ハイ・イールド、資産担保証券（ABS））、コモディティ、ETF、インフラ、マルチアセット、プライベートデット、プライベートエクイティ、不動産、伝統的バランス型、信託銀行一任勘定。
 2024年については141の年金基金/財団・基金のデータ、2025年については163の年金基金/財団・基金のデータに基づいています。
 出所：Coalition Greenwich Voice of Client – 2025年日本機関投資家調査

ポートフォリオにおけるプライベート資産の位置づけの変化

プライベート資産は補完的な投資対象から中核的な構成要素へ

1年及び10年のリターン

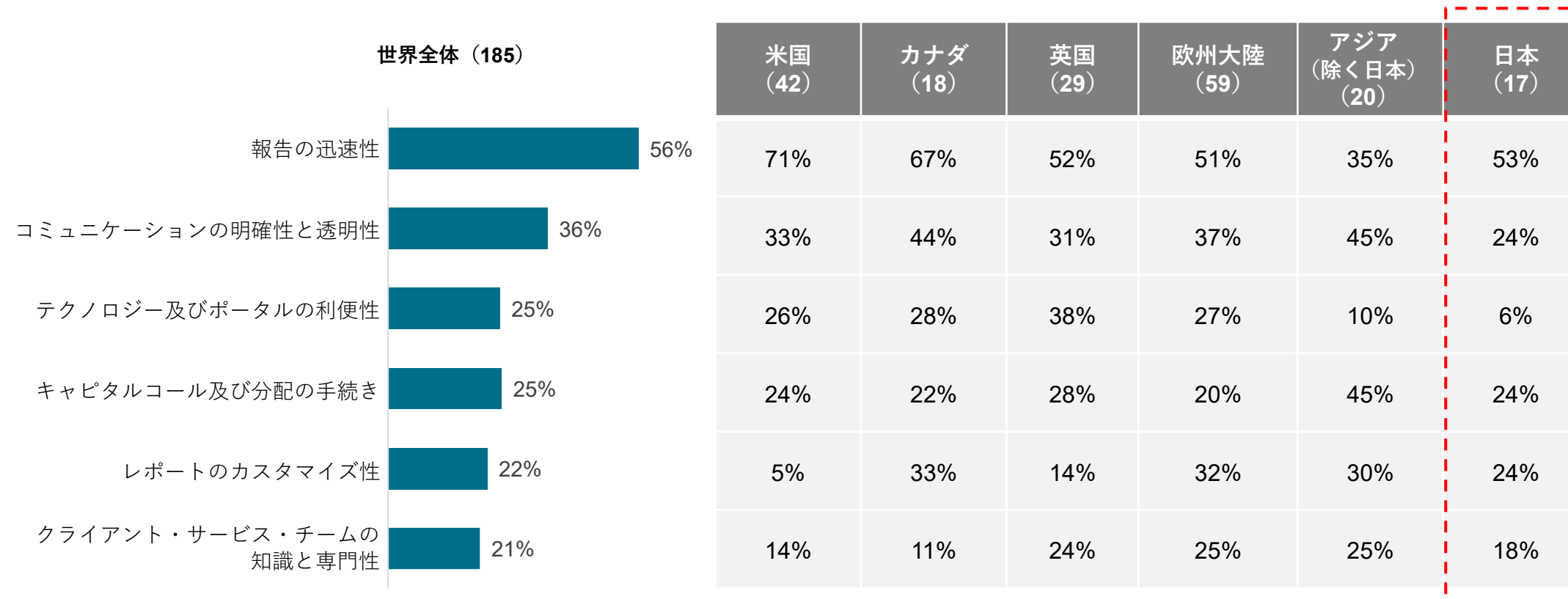


出所：ケンブリッジ・アソシエイツ LLC (S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス LLC経由で提供)。データは2025年第3四半期時点。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。図表は説明目的のために提示されています。

プライベート市場向けサービスで、最も改善が求められている分野

プライベート市場投資家の多くは、ジェネラル・パートナー（GP）からの迅速な報告を望んでおり、コミュニケーションの透明性向上を求める声もある

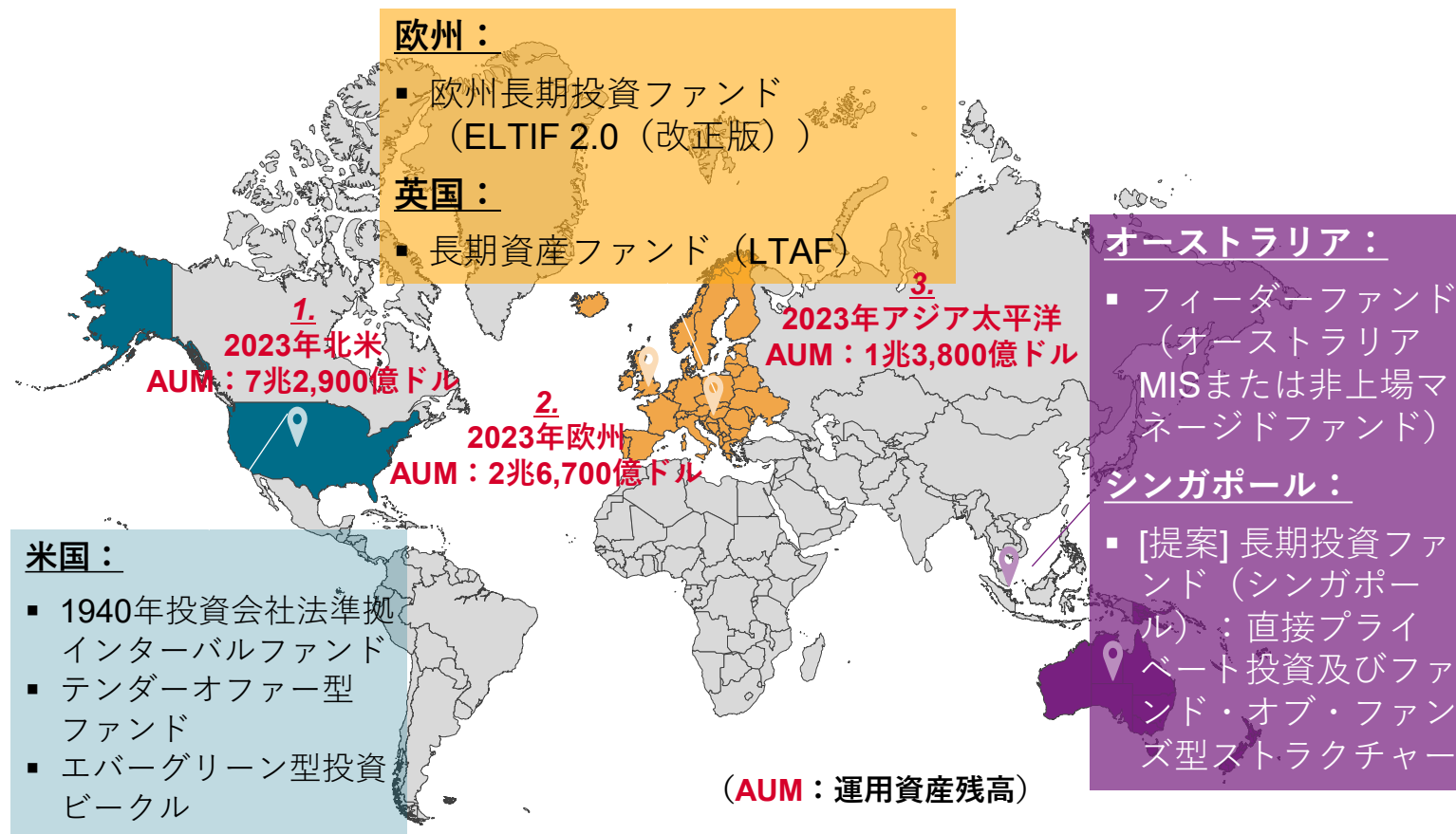
プライベート市場投資における運用会社のサービス – 改善が求められる分野



質問：運用会社のサービスのうち、特に改善してほしい分野は何ですか？
 出所：Coalition Greenwich Voice of Client – 2025年日本機関投資家調査

プライベート市場へのアクセスを可能にする各国の制度・枠組み

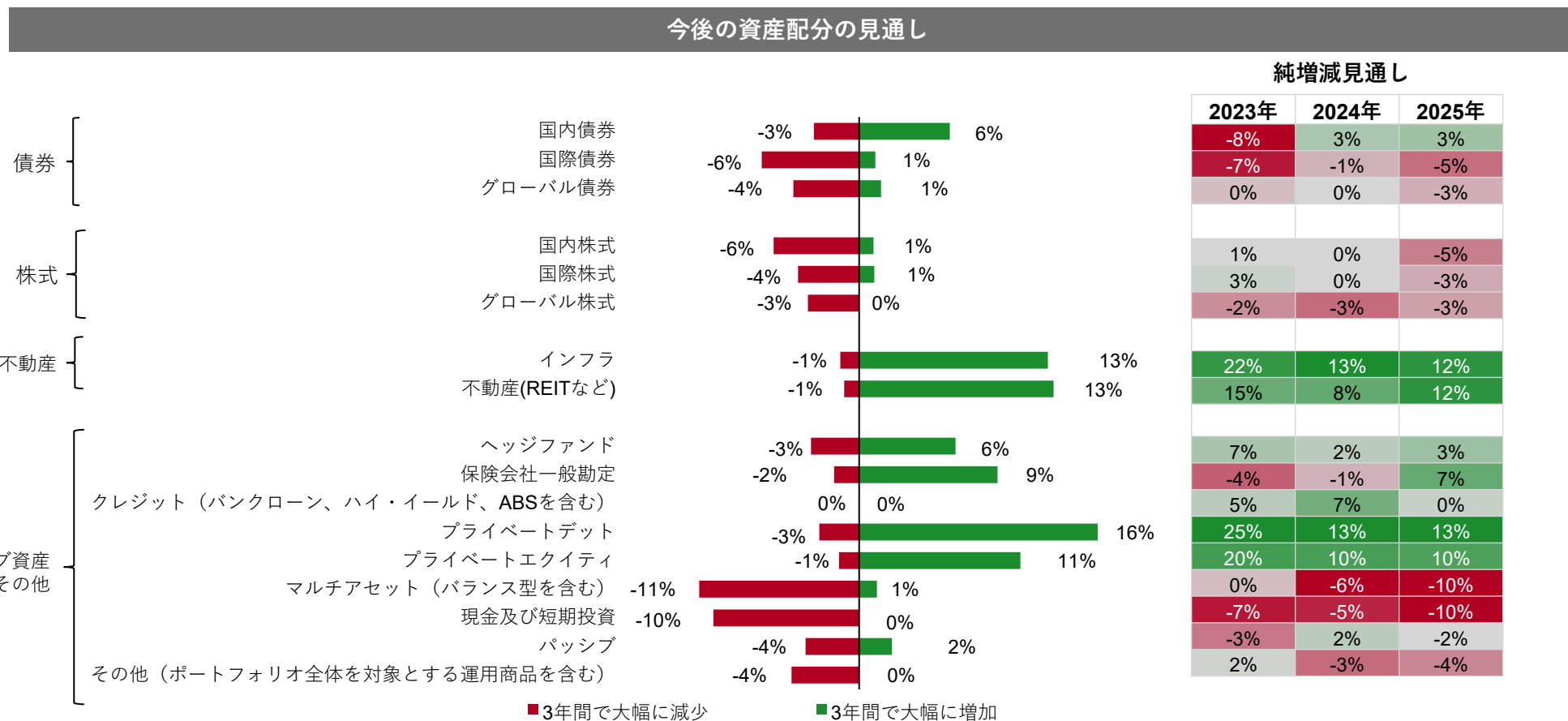
各国・地域の市場構造を反映した多様なアプローチ



S&P グローバル、プライベート市場 - 拡大するオルタナティブ資産クラス
シティ、プライベート市場 - アクセス、イノベーション、及び新たな成長への道筋
ブラックロック、2026年ブラックロック・プライベート市場見通し

今後3年間の資産配分変更の見通し – 日本の年金基金/財団・基金

プライベートデット、インフラ、不動産、及びプライベートエクイティへの配分は大幅な純増が見込まれる一方、マルチアセットに対する投資意欲は低下している



貴社の主要な(最大の)ファンドまたは資産プールについて、今後3年間にわたり目標資産配分を大幅に増加させる、減少させる、または変更しない計画はありますか？
 2024年については139の年金基金/財団・基金のデータ、2025年については158の年金基金/財団・基金のデータに基づいています。出所：Coalition Greenwich Voice of Client – 2025年日本機関投資家調査

S&P DJIのプライベート市場ソリューション：指数ラインアップの拡充

プライベート市場の発展を支える新たな枠組み

プライベートクレジットの透明性向上

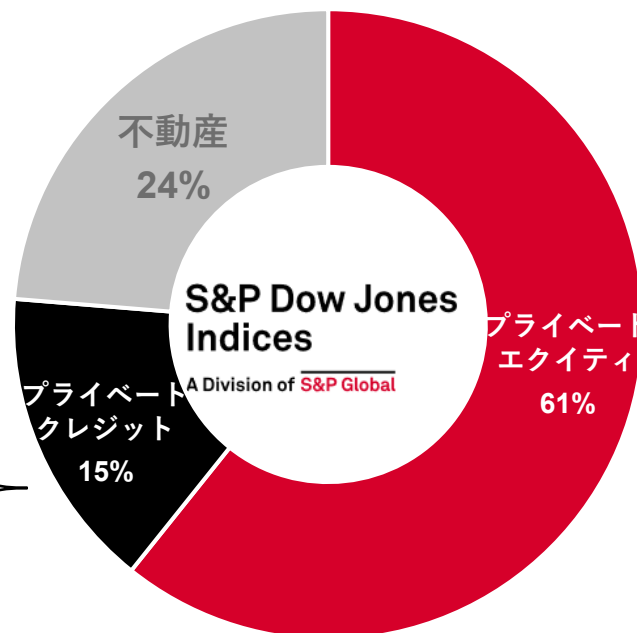
- 指数ソリューション：S&P Lincoln シニアデット指数シリーズ

ミドルマーケットローンを対象とした個別ローンレベルのベンチマーク

事業開発会社（BDC）のベンチマーク

- 指数ソリューション：S&P BDC ローン指数（2026年第2四半期）

BDCローンで構成され、借り手ごとの情報や分類データも提供するベンチマーク



レイトステージの未上場企業への投資機会

- 指数ソリューション：S&P プライベート株式指数

未上場期間が長期化している企業への体系的なアクセス

プライベートエクイティへの幅広い投資機会

- 指数ソリューション：S&P プライベートエクイティ50指数

組成年を分散したポートフォリオを構築し、払込済資本と未払込資本の間で配分を機動的に調整